国際交流で大切なこと

相手に"RESPECT"を伝えるためには

高橋　健太
医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）
岩手県立大学社会福祉学部在学時にトビタテ！留学JAPANの8期生として米国に留学。移民やセクシュアルマイノリティ等社会的マイノリティに関して学んだ。

トビタテ！留学JAPANとは…？

-返済不要の奨学金や研修等を通して学生の留学を支援する官民学協働の制度。

■日本代表プログラム　5つの特徴

1．留学プランを自分で設計できる！
2．インターンやボランティアもOK！
3．返済不要の奨学金！
4．充実した事前・事後研修！
5．8000人以上のトビタテコミュニティ！

米国留学中の活動

留学先：オハイオ大学
期間：11ヶ月間

語学学校
- 大学附属集中英語プログラム（OPIE）で英語力UP

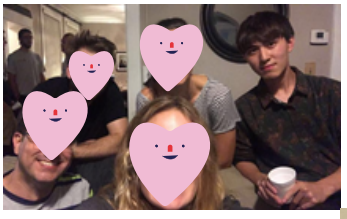
学部科目履修
- ジェンダー論や移民に関する授業等を聴講

インターン
- 留学生向けのイベント運営の補助や、国際結婚家族に関する研究を行っている教授のリサーチ・アシスタントを経験

留学中の印象深いエピソード

「アラブ人のにおいがする」
「女性にそんなに長距離を運転させるの？」
「女子が俺よりもサッカー上手でびっくり」

すぐ身近にある差別
無意識の偏見
への気付き



【ハウスメイトとの一枚】
ドイツ、ブラジル、アルゼンチン、スペイン、オランダ等世界中からアメリカに学びに来たハウスメイト達。

【大学の剣道部での一枚】
週2回の稽古に参加。顧問は韓国人の教授で、部員は日本、アメリカ、ミックスの学生等多様。

無意識の偏見（UNCONSCIOUS BIAS）

自分自身が気付かずに持つ偏った見方や考え方
例えば…
「シニアは頭が固い」
「男性は理系が得意」
「最近の若者は根性がない」
「女性は管理職に向いていない」
引用）株式会社アパショナータ

■国際交流等の場面で
外国人や外国にルーツのある人に対しても…
「中国語話してるからこの人は中国人だな」
「外国人は日本語得意じゃないから仕事が遅いのは仕方がないよ」

無意識のうちに信頼関係にヒビが？
「"自称"偏見ない人間」にならないように、日常会話での言葉を大切にしたい…

国際交流に限らず！

こんな言葉を使いたい

奥さん・旦那さん 彼女・彼氏	→	パートナー 大切な人
母の日・父の日	→	家族の日
Mr. / Ms. くん / ちゃん	→	相手が希望する 呼称で

It shows a great deal of respect and compassion for another person, if you take the time to ask, to find out the way that they see themselves.

大切にしたい4つのこと

■誰しも偏見があるという前提に立つ
■日常の自分自身の言葉を省みる
■間違えたときには誠意を持って謝り、訂正する
■異なる人達について学ぶ姿勢を忘れない